

柴田町・村田町・大河原町の合併の危惧と進展は

答 新市建設計画後、住民の意向を確認する

佐藤輝雄 議員

問 昨年12月に法定合併協議会が設置された。しかし、依然として村田町は2町とは異なり、住民の意向調査にこだわっております。加美4町のドタバタ劇にならないためにお伺いします。

(1) 住民投票の手法を取ると期間とかかる費用はいくらか。

(2) 柴田町・大河原町とは別に村田町独自で住民意向調査をさせることは出ないか。

(3) 村田町は合併した時としない時の町の未来像を町民に示すとしているが、早くその2案を我々に提示するよう法定協議会委員の皆様をお願いしたいがどうか。



真剣に話し合う法定協議会

答 滝口町長 (1) 3町での合意事項として統一した住民の意向調査の実施が約束されており、この約束から柴田町単独では出来ません。仮に住民投票をやるとすれば期間は3カ月かかり、費用は約800万円ほど必要と考えます。

(2) 3町が法定協議会を立ち上げる条件として統一した対処行動が約束であり、どんな住民の意向調査になるのか法定協議会の中で決められていきます。

(3) 合併をしない時の未来像は村田町で出すと考えますし、また、合併の県の重点地域に指定されるよう努力しております。

町民にわかりやすい合併広報を

答 「町民会議」の設置により更なる情報提供に努める

問 三町合併に関する懇談会等への参加者はもはや限界である。また、これまで提供されている情報内容も一般町民にとっては難解に思う。住民参加の合併を思うとき町長の所信を伺う。

(1) 合併に関する町民意識の熟度は現在どの程度と認識しているか。

(2) 町民一人ひとりに「合併」というものを正しく理解してもらうために、合併の意義・必要性、更には今後の合併論議を正しく判断できる基本的・基礎的な予備知識を分かり易く広報形式で提供していくべきではないか。

(3) 将来ビジョン等が固まる前に説明会をどういう形で開催し、焦点は何か。

答 滝口町長 (1) これまで住民懇談会等の参加者総数634人、町長への便り169件、その際のアンケート調査に「関心がある」と答えた方8割以上という結果からみて、町民個々の温度差はあれ関心度はかなり高いと認識している。

(2) 従来の情報提供に加え、新たに「三町合併対策町民会議」を設置したので



随時発行される合併広報紙

会議結果を町民にお知らせするとともに、そのメンバーに水先案内人の役割を担ってもらい、その出身団体を通じて多くの情報を提供して参りたい。

(3) 新市建設計画の策定に当たり、「町民会議」や行政区単位の説明会で意見・要望を取り入れ反映させていく。

小丸 淳 議員